

BYD、2025年フォーチュン・グローバル500で91位にランクイン ～初のトップ100入り、技術革新とグローバル展開が評価～

- 米『フォーチュン』誌が発表した「フォーチュン・グローバル500」において、BYDが91位にランクイン、2022年の初登場以来4年連続の選出
- BYDの革新力とグローバル競争力が世界的に認められ、初のトップ100入りを果たす。



2025年7月29日、米『フォーチュン』誌が発表した「フォーチュン・グローバル500」において、BYDは91位にランクインしました。前年の143位から大幅に順位を上げ、初のトップ100入りを果たしました。2022年の初登場以来、4年連続の選出となります。

BYDは、ITエレクトロニクス、電気自動車、新エネルギー、モノレールといった4つの分野を中心に事業を展開しており、2024年にはそれぞれの領域で相乗効果を発揮。売上高は前年比29%増の7,771億元（約16兆705億円）を達成しました。また、新エネルギー車（NEV）の販売台数は427万台に達し、前年比41%増と大きく成長。世界のNEV乗用車販売において3年連続で首位を獲得しました。

「技術を基盤に、イノベーションを原動力に」を企業理念に掲げ、2024年には542億元（約1兆1,213億円）を研究開発に投資。過去14年間のうち13年間で、純利益を上回るR&D投資を継続しています。これにより、「ブレードバッテリー」「DiSusインテリジェント車体制御システム」「メガワット急速充電」などの革新的な技術を次々と市場に投入しています。

グローバル展開とローカライズの取り組みも加速しており、2025 年上半期には海外での乗用車・ピックアップトラックの販売台数が 47 万台を突破。欧州本社のハンガリー設立、ブラジル工場での初出荷、タイでの 9 万台目の NEV 納車など、海外における重要なマイルストーンを達成しました。現在、BYD の NEV は世界 112 の国と地域で展開されており、持続可能なモビリティを世界中のお客様に届けています。

今回のフォーチュン・グローバル 500 での 91 位という結果は、BYD の革新力とグローバル競争力が世界的に認められた証です。今後も BYD は、「地球の温度を 1°C 下げる」ことを目指し、より良い未来のために持続可能な価値の創出に努めてまいります。

【BYD グループとは】

BYD グループは、中国・深圳に本社を置くグローバル企業であり、環境に優しい世界を追求するためのイノベーションを提供しています。1995 年にバッテリーメーカーとして創業した BYD は現在、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティといった多様な領域で事業を展開しています。特に自動車分野では、現在 6 大陸、110 以上の国と地域、400 以上の都市で電気自動車を展開しており、独自の技術で開発したブレードバッテリーや e-Platform 3.0 といった最先端のテクノロジーを強みにしています。また、世界的に高まりつつある EV シフトに先駆け、新エネルギー車（EV、PHEV を含む）の生産を積極的に進めたことで、世界でもトップランナーとしての躍進を始めています。詳しくは <https://www.bydglobal.com> をご覧ください。

【BYD Auto について】

2003 年設立。純電動車およびプラグインハイブリッド車の開発に特化し、バッテリー、電動モーター、パワーエレクトロニクス、車載半導体といった新エネルギー車の全バリューチェーンで中核技術を保有。ブレードバッテリー、DM-i/DM-p/DMO ハイブリッド、e-Platform 3.0、CTB 構造、DiSus インテリジェントボディコントロールシステム、Xuanji アーキテクチャなど革新的技術を次々と実用化し、世界で初めて化石燃料車の生産を停止した自動車メーカーとなっています。詳しくは <http://www.byd.com/> をご覧ください。

※本リリースに記載の円換算額は、2024 年の平均為替レートである 1 元=20.69 円に基づいて算出しています

【参考資料】本資料は BYD（中国・深圳）が 2025 年 7 月 29 日（現地時間）に発表したプレスリリースを日本語に抄訳したものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については当言語が優先します。

製品に関するお問い合わせ：

BYD Japan Group お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>